

引籠

意見書

我が日清東横電鉄は會社當面の沿線開業の努力と相俟つて經營宜敷を得て年々
共に發展充實し僅二十年余にして日浦配當年一割東横六分株價に於て日浦約七拾五
圓東横六拾八圓に上り東横近郊電鉄界唯一の行成績を見るに至り
繼つて我等従業員の收入關係に至つては初任給の引下げと共に益落し一方乘客
激増による業務加重の傾向益々増えしつゝ多り、又此に於て或が日浦東横電鉄の
組合は日浦東横電鉄の傾向益々増えしつゝ多り、又此に於て或が日浦東横電鉄の
十月七日幹事會と兩權し左の如き意見書と決議し會社當面の御者更を廣はし申候
何卒御意見の上御採擇相成度此致御願ひに及候也

日浦 東横 電鉄労働組合
昭和十一年十月九日

日浦東横電鉄株式會社
東京横濱電氣株式會社
兩社専務取締役 五島慶太郎

一 日浦東横兩電線探長ノ請願制度（主任經營）ヲ全廢シ本社専屬ト改正スルコト
二 職員ニテ役員ノ拜命スル場合初任給ヲ金壹圓三十錢程度ニ改正スルコト 現
在日浦探長役員（此札改札係）拜命ト自時ニ八拾五錢東横探長此係九子錢改札
係八十五錢等ノ收帳アリ）
三 中津井命ト自時ニ金壹圓二十五錢程度改正スルコト
四 運轉手并命ト自時ニ金壹圓二十錢程度改正スルコト
以上八次並十五年ノ協定ニ依ル公運轉手並同六十年後車庫一圓五十五錢ヲル也